

# 丸亀支部 活動報告

## 1 研究主題

学びを人生や社会に生かそうとする生徒の育成

～主体的・対話的で深い学びを考える

メディア教育の推進～

## 2 はじめに

丸亀市教育クラウドの運用、各校における教師用パソコンや教育用ICT機器等の整備が開始されて5年、各校、各教科においてICTの活用法を研究・実践してきた。また、昨年度は綾歌中学校にて、第50回放送教育研究会四国大会香川大会も開催した。

本年度は、これまでの実践を踏まえ、各種視聴覚機器・教材の活用事例の研究を重ね、より効果的な活用のあり方や現状の問題点についての研究を深めた。

## 3 研究計画

(1) 4月15日(月)

丸亀市中学校教育研究会

場所：丸亀市立綾歌中学校

内容：研究組織・研究主題

研究内容の決定

(3) 12月4日(水)

丸亀市中学校教育研究会

場所：丸亀市立飯山中学校

内容：各中学校の取り組みについて

実践発表

## 4 研究内容

(1) 各中学校取り組み・実践報告

① 東中学校

現職教育の具体的な取り組みとして「東中授業八策」があり、その一つとし

てメディア機器の利用が推奨されている。大型TVを用いての映像資料の提示やタブレットPCを用いて生徒相互に撮影しての振り返りなどに活用している。

② 西中学校

理科では、事前に実験を撮影した動画を作成し、プロジェクター、大型TVを利用して提示している。また、他の教科でも教材を提示して授業に活用している。

③ 南中学校

校内研修でタブレットPC研修を実施し、より積極的な活用を促している。授業実践としては、プレゼンテーションソフトやグラフ作成ソフトを利用した自作の教材等を活用したり、『NHK for School』を活用したりしている。

④ 本島中学校

目的や効果を意図して、各教科において活用している。そのため、生徒は、少人数でありながらも、授業に積極的に取り組んでいる。

⑤ 綾歌中学校

校内研修で、校内にある機器の紹介や、ICTの効果的な使用方法について研修を行っている。また、授業での活用実践を記録、整理し、保管している。

⑥ 飯山中学校

保健体育では、相互に動画を撮影して、自分のフォームやリズムの確認をしながら、技術の向上と理解のために活用している。

## 5 研究課題

### (1) プレゼンテーションソフトの活用

入学周知会、修学旅行説明会、生徒指導、進路指導等、多人数への指導の場面や教科指導としての課題提示の場面に適している。内容を視覚的に捉えさせることにより有効である。しかし、ほとんどの場合、自作であり、作成時間、作成技能の問題がある。

### (2) Web 上教育メディアの活用

『NHK for School』、『10min. ボックス』等、Web 上にある番組は指導案・ワークシートなどの資料が充実しており、有効である。しかし、インターネット配信のため、校内機器の不具合等で突然視聴できない等が起きることがあり、各教室での安定した視聴が可能な施設の充実が必要である。

### (3) タブレットPCのカメラ機能の活用

保健体育の技能習得の場面、合唱コンクールや運動会へ向けての学級活動の場面等で、活用している。動画を撮影・再生することで、即時性のある振り返りが可能である。また、準備や操作も簡単である。台数を確保することにより、グループ毎の自主的な活動へもつなげることができる。

### (4) 学習活動ソフトウェアの活用

学習活動ソフトウェアとして、Sky Menu Class が導入され、教科授業での教材資料の作成保管、生徒の発表資料の作成、話し合い活動の補助等で活用している。現在は、グループ毎にタブレットPC 1台（1セット10台）として使用している。教師からの教材の提示、各グループでの話し合いと発表資料の作成と発表、授業内容（教材、生徒の発表資料等）の保管が行える。いろいろな有効活用が期待できるが、資料の作成、

機器の設置に時間がかかる等の課題があり、使いやすい環境の整備が必要である。

### (5) 今後の課題

#### ① 機器操作、活用技術の向上

さまざまな新しい視聴覚機器や教材が配備されてきているが、どのような機材が配備されたか、また、その操作方法や活用方法などについて、十分理解できていない教員が多いという意見がある。

校内研修やメディア教育部会を中心とした教員研修を充実させ、機器の操作や活用技術の向上に努めなければならない。

#### ② 機器使用環境の充実

活用されていない理由として、『機器の準備に時間がかかる。』『安定した操作環境にない。』という意見がある。各教室に大型テレビ（プロジェクター）、教師用・生徒用のタブレット端末の常設、安定したインターネット環境の整備が待たれる、現状での効果的な活用方法の研究も必要である。

